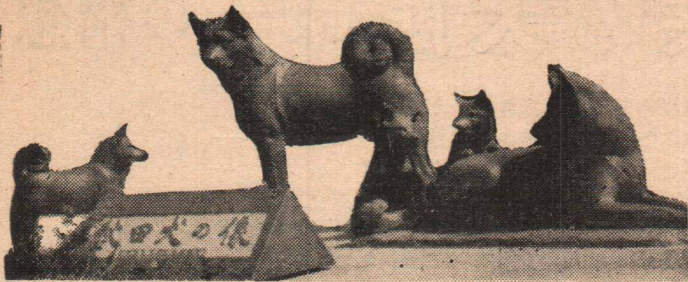


編集と発行 大館市役所

大館市の (12月1日現在)	人口	64,833
		(男 31,287)
	(女 33,546)	
	世帯数	15,078



新年おめでとうございます

「光陰矢の如し」というたとえがあるが、年月のたつ早さは誰れにも不思議さを感じる。

刻々とすぎ行く日々の中にも、何か一つでもいいから世の中のためになるようなことをしたいものです。

そして、皆さんが楽しく生活できるような社会をつくりあげる年にしようではありませんか。



新年のごあいさつ 大館市長 佐藤敬治

市民の皆さん、明けましておめでとうございます

市制施行ご、相つぐ大火の発生により一時は激動のさ中に追いやられた時代もありましたが、いまでは火災復興もほとんど整備され、鉱業都市的要素を加味した安定と活気のあるまちに成長して参りました。

まず、昨年をふり返ってみると、昨年は歴史的な出来ごとが3つありました。

一つは、77年の歴史と伝統を誇っていた公立大館病院が2月12日で解散し、翌13日に市立総合病院が創立されたことです。

二つには、統合南中学校校舎が完成し12月23日をもって新校舎で授業が開始されたことです。

三つには、黒鉱開発関係で、一昨年の日鉱について、10月1日に同和松峰の選鉱場が完成し、月産1万トンの操業に入り、わが国の主要な銅生産地帯の拠点にふさわしい進展ぶりを見せたこと等がいえると思います。

さて、新年を迎えるにあたり、年頭感概の改まる思いであります。大館市にとってことは、近代都市としての形態をつくる最も大事な年であると思います。

すなわち、黒鉱開発の本格的な操業

の実現に伴い、在来の産業の伸展とともに、急激な人口増に対処するため住宅、道路、水道、学校など、あらゆる施設の要求度に答えるため、市政の方向を広域的な視野に立って考えなければならぬ年かと思えます。

一方、市政の執行にあたっては、広域都市計画を基本に、昨年からの継続されている環境の整備、道路、橋の整備そして学校施設の充実に拍車をかけ、市民生活の安定と市勢の発展のため、心を新たにその任にあたる覚悟でございますので、市民各位のご協力をお願いする次第です。